



第 1266 回例会報告

会長挨拶

会長 三村昌暉

地震災害と地域コミュニティー

本日はお花見例会であります。開花が遅れて心配いたしましたが見事に間に合ったようで、ほっとしております。準備をしていただいたクラブ奉仕委員会の皆様、有り難う御座いました。また、毎回場所をご提供いただいている平福寺様には、クラブ会員を代表して心から御礼を申し上げます。

花見は奈良時代の貴族の行事が起源だと言われております。奈良時代では、中国から伝来したばかりの梅を主に鑑賞していたようですが、平安時代に桜へと変わっていきました。その存在感の移り変わりは歌にも現れており『万葉集』において桜を詠んだ歌は四十首程度、梅を詠んだ歌は百種程度でありましたが、平安時代の『古今和歌集』ではその数が逆転しています。「花」といえば桜を意味するようになるのもこの頃からであります。

「花は桜木、人は武士」といわれます。代表的な解釈は、桜は散り際が美しいもの、武士もまた潔く死に際が潔いもの、つまりは散り際が潔く美しいものが良いという事と云われています。一休宗純禅師の言葉とされて、「花は桜木 人は武士 柱は檜 魚は鯛 小袖はもみじ 花はみよしの」と続きます。

本日は、お料理もお酒も十分に用意してあります。また、愉快的アトラクションも計画されていると聞いておりますので、春の宵を充分にお楽しみいただいで、親睦を深めていただきたいと思います。

◇幹事報告◇

【報告事項】

ロータリーレートは 82 円です

【4月はロータリー雑誌月間】

平成 24年4月 19 日(木)小雨

第 1265 回例会

お花見例会グラフィティ

本日の例会は平福寺様をお借りしての、恒例お花見夜間例会でした。

桜も咲き、久しぶりに大賑やかに楽しい例会ができました。あまりの大騒ぎにご近所様にご迷惑をおかけしたのではないかと心配するほどでした。

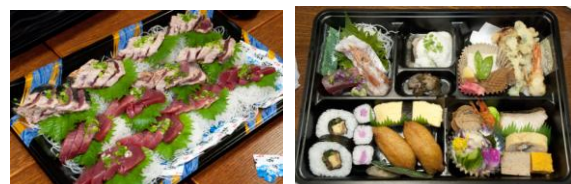
グラフィティを初めてのフルカラーでお届けします。



久しぶり松澤会員の乾杯にいきなり大盛り上がり



「♪俺の！俺の話を聞け～」と言いたげな司会の長崎会員



おいしかった
お弁当



2011-2012 年度 国際ロータリーテーマ
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach within to Embrace Humanity

ウィークリーの原稿送付先は PR@suwakorc.net です



ほんとうに沢山の方が参加しました↑

とても素敵だった女性陣。でもなぜか北原会員は80%の確立で目をつむります ↓



ひたすら大騒ぎのメンバー

そして圧巻の「ズンドコ節」楽しかった～



太田会員の子供と小口会員の孫が同級生!!

